

ブラジル株式市場の動向について

2013年7月3日

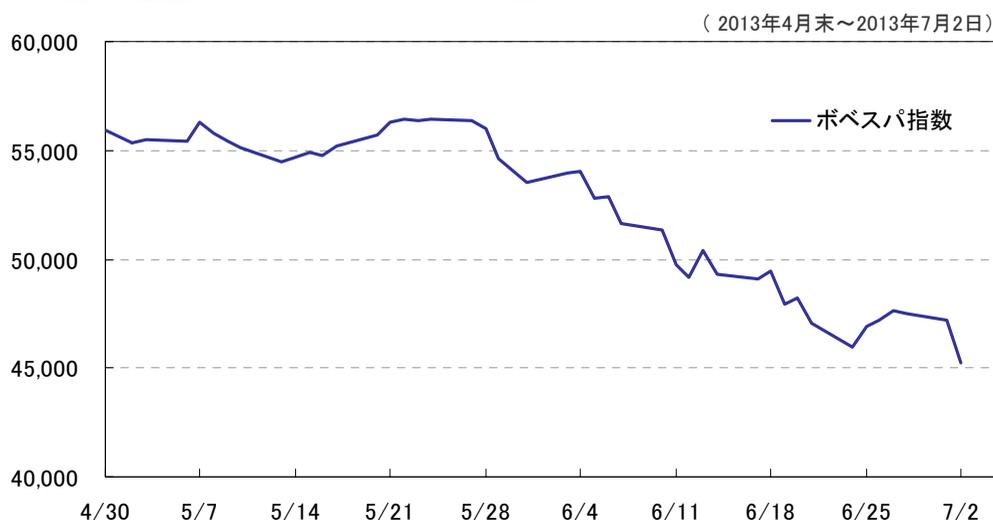
<最近の動向について>

ブラジル株式市場は足元軟調な値動きとなっています。米国の量的緩和策が転機を迎えるとの見方が強まった5月以降下落基調が続き、4月末から7月2日までの期間、ボベスパ指数(現地通貨ベース)で約19%下落しました。

ブラジルではインフレ圧力の高まりに対応して金融引き締めが実施されており、2013年4月、5月に政策金利を合わせて0.75%ポイント引き上げ8.0%としました。しかしながら、5月中旬以降、米国の長期金利上昇を背景に新興国市場から資金が流出したことを受け、ブラジル・レアルに下落圧力がかかりました。通貨の下落は輸入物価の上昇につながることから、ブラジル債券市場では追加的な金融引き締め観測が高まり、ブラジル景気の減速度合いが強まるとの見方が台頭したことも市場の下落要因となりました。6月に入ると、公共料金等の引き上げ方針の発表を受けて、ブラジルの主要都市でデモが起きたことも投資家心理を冷やす要因となりました。

7月2日のブラジル株式市場では、ブラジルのマクロ経済指標と個別企業についてのニュースが下落要因となりました。5月の鉱工業生産が前月比でマイナスとなったことや、6月の貿易収支で輸入が減少したことでブラジルの経済活動が鈍化しているとの見方が強まりました。中堅の石油・ガス会社OGXが、産油中の油田での開発停止などを発表したことを受けて、資金繰り難への懸念が高まり、格付機関が同社の信用格付けを格下げしたことから、同社や同社に対して融資している銀行の株価が下落したことが市場全体の下落要因となりました。

ボベスパ指数の推移



(出所)ブルームバーグ

当資料のお取り扱いにおけるご注意

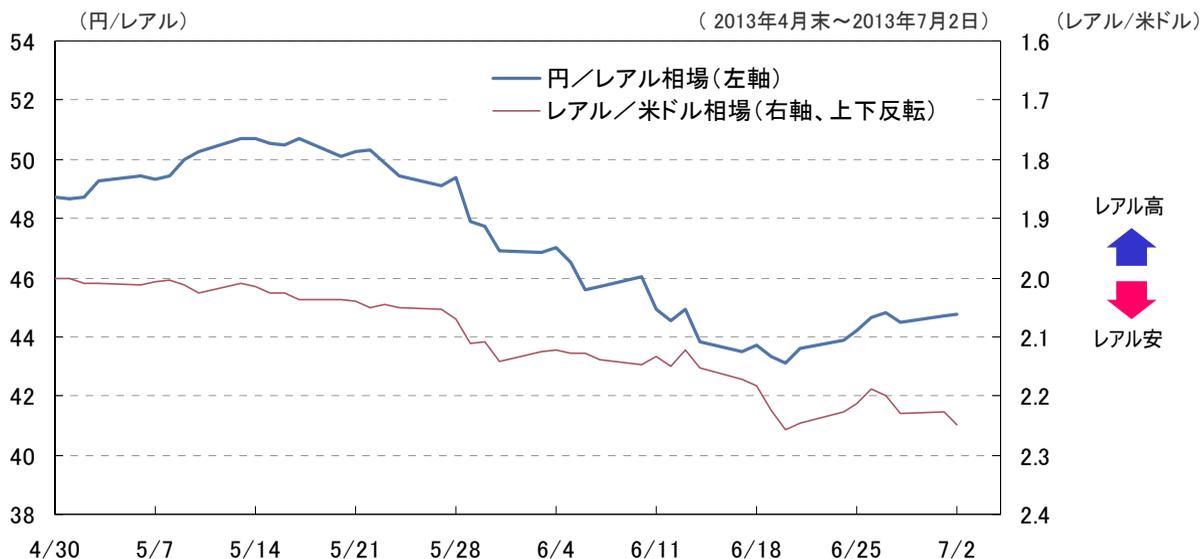
■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<今後の見通し>

ブラジル株式市場は、短期的には新興国からの資金流出の影響を受けて、不安定な値動きが続く可能性が想定されます。しかしながら、中央銀行が為替市場で市場介入を実施していることや債券やデリバティブ取引に対するIOF税(金融取引税)が撤廃されるなど、政策当局による対応が実施されています。ブラジル株式市場はバリュエーションの面から割高感はなく、過度に悲観的な見方の後退とともに市場は落ち着きを取り戻すものとみています。2014年の大統領選挙に向けてブラジル国内では政治色の強いデモが行われるなど混乱も見られますが、中長期的には、2014年のサッカーワールドカップ、2016年の夏季オリンピック開催を控え、中間所得者層の拡大に伴う消費の増加や、道路や空港、港湾、公共輸送機関などのインフラ投資が見込まれます。ブラジル経済が成長軌道に回帰するに連れ、ブラジル株式市場にも見直しの機運が強まるものとみています。

以上

ブラジル・レアルの推移



(出所)ブルームバーグ

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大1.20750%（但し、最低2,625円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会